2016 年度春学期 授 業 評 価 報 告

科 目 区 分 名	音楽学科	科 目
-----------	------	-----

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

音楽学科科目については、ほぼすべての科目がアンケートの全設問項目において全学平均を上回っている。一部の理論的科目（ソルフェージュ、和声法、対位法など）については平均以下の回答が見られるが、これらについては教員個人個人がよりいっそう努力して、授業を改善していく必要があるだろう。しかし、おおむね学生たちは積極的に授業に参加し、学びを深めて行っていると言える。

DWCLA10 については、レッスン系の授業の「自己実現力」「創造力」の値が高いのは音楽演奏を学んでいることから理解できる。しかし、「リーダーシップ」について、一般的に値が低いのは、レッスン以外の参加型授業が少ないのも理由の一つであろう。改善の余地ある点と思われる。

今年度から、過去ずっと懸案であった1対1授業であるレッスン形式の授業（「専門実技」「楽器実技」）についてのアンケートも可能となり、より広く音楽学科全体の授業についての全貌が見えてくるようになった。そして喜ばしいことに、これら新たにアンケートを施した授業についても、他の授業と同様に全ての項目について全学平均よりも上回る値が得られた。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。